

第3回 大田区コミュニティバス導入検討会

(平成20年3月15日)

概要

○導入候補地域の選定について

- ・区内の各エリアに配分されているので、選定案で良いと思う。
- ・不便さが選定の基本になると思う。その点で、各地域は妥当性があるのではないか。
- ・選定案で良いのではないか。西蒲田地域では「いらない」という意見もあるが、自転車対策になる可能性もあるので妥当と思われる。
- ・地域で検討をする際に、受け皿がない場合や地域の全員が積極的でない場合もある。そのなかで、導入しないという結論がでることもある。
- ・選定地域のみと限定せずに、10地域全部が交通不便地域で対応が必要、という考え方が基本である。また、観光面や地域間の連携についても、さらに検討していく。
- ・平成20年度は選定案の3地域以外は対象としない、という意味であるならば、この選定案で良いと考えられる。
- ・地域間の連携を考えていくのは必要ではある。選定地域は補助金の受け取り者になる、という面もあり、基本は選定地域であること明確にしておくべきである。

○区の支援のあり方について

- ・資料に掲載されている表現だと、はじめから区が補助するものと誤解をうける。区の支出はなるべくゼロに近いのが良い。

○今後の進め方など

- ・今後は、「事業性」や、具体的な利用者（住民だけが利用するのか）などを詰めていく必要がある。
- ・ぜひ、観光に力を入れて欲しい。
- ・今後、地域検討会に適切な助言をしていくなどのために、この会を平成20年度も継続する方向で考えていきたい。

以上